

1年道德通信

第35号

第35回『旗』

第35回目の道德では、学校を休んでいる少女と、少女を思いやるクラスメートの姿を描いた物語を通して、一年間過ごしたクラスのことを振り返りました。転校後まもなく交通事故に遭い、自宅療養中の少女は、新しい学校の友達にもなじみがなく、窓から見えるレモン色の旗を友達のように思っていました。ある日、一人のクラスメートがクラス旗を作るための布きれをもらいに少女の家を訪れ、少女は、寂しさを紛らわすために旗ばかり見ていることを打ち明けます。彼女は何かを考えていたようですが、何もないうまま数日が過ぎました。クラスメートに寂しい心を打ち明けたことを悔やんだ少女ですが、登校する前日に、いつものレモン色の旗のある場所にクラス旗を発見します。しかも、真ん中には少女が渡した布が縫い付けてありました。翌日、登校した少女を温かく迎えてくれたクラスメートの思いやりの心を知り、少女は「この町に引っ越してきてよかった」と心から思うのでした。

みんなの意見

クラスのみんなへ



- 初めて会ったときは全然話することができなかったけど、話しかけてくれたり、少しずつだけど友達もできてすごく嬉しかったです。行事などをしていくと、みんなともっと仲良くなれて、協力して色んなことができるようになってきました。2年生になってもよろしくお願いします。
- このクラスになってすぐの時、知っている人があまりいなくて、友達になれるかなと思っていたけど、意外とみんな話しかけてくれて嬉しかった。良いクラスになったと思った。中学校最初のクラスが良いクラスで本当に良かった。1年間ありがとう。
- 1年間ありがとう。体育祭や文化祭などみんなで乗り越えられて楽しかった～。2年生になったらクラス違うと思うけどよろしく。みんなと一緒にクラスで良かったです。
- 小学校の時に仲良かった子がクラスに少なくて、あまり楽しいと思わなかったけど、話しかけてくれたり、行事で励ましてくれたりするうちに、このクラスめっちゃ楽しいと思えるようになった。時間が過ぎるのはすぐだったし、言葉でまとめにくいけどほんまにこのクラスで良かったー！
- 1年間ありがとう。最初、入学式の時にクラス表を見たときは、仲良くなれるかなと思っていたけど、今はこのクラスがとても楽しいです。自分が悩んでいる時に相談に乗ってくれるクラスのみんな、何事にもクラスで全力になれる〇組、休み時間にみんなと話す時間、とにかくみんなといられて、とても楽しくて幸せでした。

お互いを大切に思いやることが

素敵なクラスを創っていくのではないのでしょうか